

2,「肝炎対策について」を質問!!

問い

陽性者が治療に至らない原因は、「入院」「高額な治療」「副作用」など古い情報しかもっておらず、C型肝炎に対する「正しい情報」「治療の必要性」「最新情報」「国県の助成制度」を知らない為、治療を受けないのではないか、この周知をどうするのか?

答え

保健ガイドや広報でも周知しているが、今後治療法の最新情報や助成制度などさらに周知していく。



©KOMETTO

問い

肝炎検査は40歳からの検査であり「一生に一度の検査」でよいが、その周知は?

答え

40歳到達時に歯周疾患健診や肺CT検査のお知らせを個別通知しているのでそれに併せて周知していく。



©KOMETTO

平成30年度 法律相談 (上田会場)

<日 程> 5月12日 (土)

<時 間> 午後13:00~15:30

<場 所> 上田市大手町コミュニティセンター2階

<弁護士> 土屋準弁護士 ○予約受付は川島まで



* 公明新聞の御購読をお願いします。
(日刊1ヶ月1,887円、日曜版1ヶ月293円)
川島さゆり TEL 080-9804-7656 まで

さゆり通信

発行：川島さゆり 軽井沢町大字長倉 4280-5 TEL 46-2135

ごあいさつ

やっと軽井沢にも希望の春がやってまいりました。
皆様いかがお過ごしでしょうか。

3月当初予算も無事議決し、皆様のお声を一般質問の中で
提言して参りましたが、この度予算に何点か入りました。
これもひとえに皆様からの常日頃の御要望、
御意見のおかげでございます。本当に感謝申し上げます。
今後とも、残された月日を任期満了のその日まで、
しっかりと働かせて頂きますので、これからもどうぞよろしくお願い致します。



イラスト：斉藤暁雄

活動レポート



初の議場
コンサート開催!



遊説に挑戦中!



中保育園
卒園式に出席!



ピッコロの会
で
ごみ拾い!

2018年 3月会議定例会 一般質問から

1,「特定健診受診率アップをめざして」を質問!!

問い

今後、積極的にアウトリーチ、接触勧奨を行う為に電話勧奨をコールセンターなどの民間委託にできないか？



答え

民間委託のリサーチは行っているが、詐欺被害や固定電話減少など電話番号情報が得にくい状況であるので、今後も模索していく。

問い

接触勧奨には保健師が必要だが、国保で保健師を臨時雇用できないか？

答え

保健師不足で確保が難しいが、人事担当課と相談しながら臨時職員で適切な人材がいれば採用に向け積極的に取り組んでいきたい。



©KOMEITO

問い

兵庫県尼崎市のような「コンビニ健診」は？

答え

立地条件では、不向きと考えるが、尼崎市の実例は研究したい。



©KOMEITO

町では「データヘルス計画」と「第3期特定健診等実施計画」案が示された中で当町の課題が浮き彫りにされました。

当町の特定健診受診率は35,1%、未受診者64,9%ですが、ここ数年横ばいであること、又平成34年度には50%の受診率への明確な目標数値が出されたことから、質問しました。



イラスト：斉藤暁雄

問い

「安心健幸マイレージ」に特定健診のポイントを付与し受診率向上に繋がられないか？

答え

集団健診だけでなく、みなし健診や個別健診があり混乱をきたすため導入は考えていない。



©KOMEITO

2,「肝炎対策について」を質問!!



現在がんで3番目に多いのが肝がんですが、自覚症状がないために重症化してしまい死に至るケースが多い病気です。

C型肝炎においては、インターフェロンフリー治療が確立し、治癒率95%といわれております。ただ、最新情報が患者さんに行き届いていないという現状があることから質問しました。



©KOMEITO

問い

「家族に感染者肝がんの患者さんのいる方」「母子肝炎予防方が実施される昭和60年以前に生まれた方」「輸血や大きな手術を受けたことのある方」「入れ墨を入れたり、医療機関以外でピアスを開けた方」は一刻も早く検査を受けてもらいたい？

答え

今後研究を重ね周知していく。→平成30年度保健事業ガイドP14に詳細に掲載されました。